

# 指定管理者モニタリング評価シート

施設所管課名

民生局福祉こども部子育て支援課

## 1 施設概要

施設名称	中央こども園病児・病後児保育センター
指定管理者名	ル・アンジェ株式会社
指定期間	令和4年(2022年)4月1日～令和9年(2027年)3月31日(5年間)
評価対象期間	令和6年(2024年)4月1日～令和7年(2025年)3月31日

## 2 総合評価

令和6年度は、協定書に定められた水準に従い、適切な運営が行われている。市の取組への積極的な参加や自主的な研修・訓練の実施からは、運営主体の意欲的な姿勢がうかがえる。また、地元人材の積極的な雇用や地域貢献活動にも継続的に取り組んでいる。

稼働率は新型コロナウイルスの終息の影響もあり、前年度を上回った。今後も効率的な利用調整を図り、より多くの方に利用していただけるよう努めていただきたい。

## 3 管理実績評価

評価項目	評価内容	施設所管課評価	
		評価	特記事項
法令遵守	○関連する法令、条例等を遵守して業務が行われているか。	B	
	○個人情報の保護措置や情報公開制度の適正な運用が確保されているか。	B	
施設管理(共通)	○条例や協定書等に基づき、開館日・開館時間等を遵守しているか。	B	
	○条例や協定書等に基づき、適正な申請受付業務・使用許可業務が行われているか。	B	
	○条例や協定書等に基づき、使用料又は利用料金に係る手続が適正に行われているか。	B	
	○協定書等に基づき、施設及び設備の保守点検等が適切に行われているか。	B	
	○協定書等に基づき、施設の清掃業務が適切に行われているか。	B	
	○協定書等に基づき、施設の警備業務が適切に行われているか。	B	
	○協定書等に基づき、物品の管理が適切に行われているか。	B	
	○協定書等に基づき、施設等の修繕業務が適切に行われているか。	B	
	○協定書等に基づき、事業報告書等の書類が期限までに提出されているか。	B	
○施設管理を行う中で生じた施設課題に適切に対応しているか。	B		

利用者への配慮	○利用者間のトラブルや不適切な施設利用者への対応が適切に行われているか。	<b>B</b>	
	○利用者からの意見を聴取し、業務改善に活用しているか。	<b>B</b>	
リスクへの対応	○事故や災害などの不測の事態への対応策が講じられているか。	<b>B</b>	
	○事故や災害などの発生時には、必要な措置を講じるとともに、速やかに市への報告がされているか。	<b>B</b>	
障害者、男女共同参画及び多様な性への配慮	○障害者の雇用や障害者就労施設等からの物品購入などの障害者への配慮がされているか。	<b>A</b>	R6年度中に退職してしまったが、障害者雇用を行った。
	○性別による差別のない雇用やワークライフバランスの実現に向けた取組など男女共同参画への配慮がされているか。	<b>B</b>	
	○多様な性に関する差別やハラスメントの禁止に関する内規の整備や多様な性に関する研修の受講、多様な性も考慮した福利厚生 <sub>の提供</sub> 、顧客や取引先など外部に向けた環境整備やサービスの取組など多様な性への配慮がされているか。	<b>A</b>	市の研修を受講
地域貢献	○地元人材の雇用が行われているか。	<b>A</b>	市内在住者を積極的に雇用しており、横須賀市の雇用に寄与していると考えられるため。
	○市内中小企業等への発注が行われているか。	<b>B</b>	
	○市内の団体・施設・企業等との連携が行われているか。	<b>A</b>	避難所ボランティアへの登録や、市の活動（清掃ボランティアなど）へ参加
	○その他の地域貢献が行われているか。	<b>B</b>	
障害者雇用※ ※雇用義務のある団体（従業員を40人以上雇用している団体）のみ評価	○障害者雇用率が法定雇用率（2.5%）を達成しているか。	<b>C</b>	法定雇用率、2.5%を達成していないため。
人員体制	○必要な人員が配置されているか。	<b>B</b>	
	○職員への研修等の人材育成は計画通りに実施されているか。	<b>B</b>	
	○人件費の設定は適切か。	<b>B</b>	

労働基準※ ※労働基準法上、作成又は届出義務のある団体のみ評価	○就業規則の労働基準監督署への届出がされているか。	B	
	○労働者に労働条件通知書を交付しているか。	B	
	○時間外・休日労働協定届（36協定届）の労働基準監督署への届出がされているか。	B	
	○社会保険や雇用保険に加入しているか。	B	
経費削減	○経費の削減の取組は行ったか。	B	
	○経費の削減分を活用して、市民サービスの向上などの取組を行ったか。	B	
独自基準（保育事業）	類似の保育事業の実施実績を、中央こども園病児・病後児保育センターの運営へ生かしているか。	B	
独自基準（病児・病後児保育事業）	類似事業の実施実績を、中央こども園病児・病後児保育センターの運営へ生かしているか。	B	
独自基準（衛生管理及び感染症対策）	衛生管理及び感染症対策が実施されているか。	B	
独自基準（周知・広報）	施設周知・広報を実施しているか。	B	
独自基準（保護者対応）	保護者対応が適切に行われているか。	B	

評価	判定基準
A	協定書等※に定める水準を上回っている。
B	協定書等※に定める水準どおりである。
C	協定書等※に定める水準に達していない。

※協定書等…基本協定書、年度協定書、仕様書、募集（申請）要項及び事業計画書のことをいう。

#### 4 収支状況評価

<p>令和6年度の収支は0円となり、収支状況は当初計画どおりであった。主な支出項目では、水道光熱費や旅費が予算を大きく上回った一方で、備品購入費や印刷製本費、賃借料などは予算を下回った。全体として、市民サービスの提供に問題はなく、計画どおりの管理運営が実施されている。</p> <p>今後は、水道光熱費や旅費など予算超過となった費用の動向に注視し、引き続き効率よく運営していくことが必要である。次年度も引き続き、計画的な運営を期待する。</p>
--